

## 仕様

### 「童子」 SNO-03 SNO-02

材質：	樹脂製
調子：	SNO-03 七本調子 SNO-02 八本調子
寸法：	SNO-03 $\phi 2 \times 41$ (cm) SNO-02 $\phi 1.9 \times 40$ (cm)
重量：	SNO-03 53 (g) SNO-02 58 (g)
付属品：	布袋

### 「銀鈴」 SNO-11 SNO-12 SNO-13

材質：	竹製(ナイロン巻き)
調子：	SNO-11 六本調子 SNO-12 七本調子 SNO-13 八本調子
寸法：	SNO-11 $\phi 2 \times 45$ (cm) SNO-12 $\phi 1.9 \times 41$ (cm) SNO-13 $\phi 1.8 \times 40$ (cm)
重量：	SNO-11 50 (g) SNO-12 45 (g) SNO-13 42 (g)
付属品：	布袋

※天然素材の寸法などが若干異なる場合があります。

### 「竜峰」 SNO-21 SNO-22 SNO-23

材質：	竹製(籐巻き)
調子：	SNO-21 六本調子 SNO-22 七本調子 SNO-23 八本調子
寸法：	SNO-21 $\phi 2 \times 45$ (cm) SNO-22 $\phi 1.9 \times 41$ (cm) SNO-23 $\phi 1.8 \times 40$ (cm)
重量：	SNO-21 50 (g) SNO-22 45 (g) SNO-23 42 (g)
付属品：	布袋

※天然素材の寸法などが若干異なる場合があります。

## ⚠ 取り扱いの注意

本製品を永く、そして安全にご使用いただくため、この取扱説明書をお読みください。お読みになった取扱説明書は、なくさないように大切に保管して下さい。

極端に熱くなる場所や乾燥する場所(自動車の中、暖房器具のすぐ近くなど)での使用・保管は絶対にしないでください。

故障や破損・われの原因になります。

衝撃を与えないでください。

楽器をぶついたり、落としたりしないようにご注意ください。

製品に傷をつけるだけでなく、故障や破損の原因になります。

不安定な場所に置かないでください。

落下して思わぬけがをする恐れがあります。

長時間使用した時は、水分を拭き取ってください。

長時間吹くと、管内に水がたまります。ガーゼなどやわらかい乾いた布で水分を拭き取ってください。

振り回さないでください。

振り回すなどして水分を飛ばさないでください。また製品が物や人に当り、破損や思わぬケガの原因となります。

プラスチック製の篠笛を熱湯消毒しないでください

プラスチック製の篠笛(童子)は水洗いできますが、熱湯は絶対に使用しないでください。篠笛が変形してしまいます。水洗い後はやわらかい布で拭くか、風通しの良い場所で陰干ししてください。

アルコール・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

アルコール・シンナー・ベンジン等は、製品を痛めますので絶対に使用しないでください。

## 特長

篠笛の音楽では、感情表現の一つの方法として手孔のわずかなずらしや、歌口の吹きこみ角度を変える(メリ・カリ)ことによって、音の高さをずらします。そのためには指をできるかぎり自然な状態に置く必要があります。「スズキ篠笛」は神楽や祭囃子などの地域素材の教材化に対応できるよう、指の負担を少なくした設計です。「童子」は手入れが楽なプラスチック製なので、初心者にも手軽に扱えます。調子は七本調子と八本調子があります。「銀鈴」「竜峰」は竹を使用することで本物の味わいを手軽な価格で実現しました。調子は最も一般的な六～八本調子の3つの調子があります。

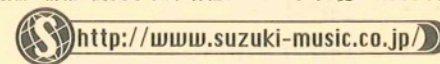
## 株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 静岡県浜松市中区領家 2-25-12 ☎(053)461-2325

## 鈴木楽器販売株式会社

本社 〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-11 ☎(053)463-6601  
北海道営業所 〒064-0809 北海道札幌市中央区南9条西11-1270-5 ☎(011)551-8911  
東北支店 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎2-1-7 ☎(022)244-3121  
北関東営業所 〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所1-12-18 ☎(048)710-7178  
東京支店 〒141-0001 東京都品川区北品川5-4-14 ☎(03)5792-8051  
中部支店 〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-11 ☎(053)463-6602  
名古屋営業所 〒465-0051 愛知県名古屋市中区東区社が丘1-405 ☎(052)703-7715  
大阪支店 〒564-0043 大阪府吹田市南吹田5-30-3 ☎(06)6190-7911  
四国営業所 〒760-0063 香川県高松市多賀町2-17-13 ☎(087)837-6070  
広島営業所 〒733-0003 広島県広島市西区三篠町1-2-24 ☎(082)509-2225  
九州支店 〒812-0894 福岡県福岡市博多区諸岡1-6-23 ☎(092)573-7251  
熊本営業所 〒862-0912 熊本県熊本市錦ヶ丘5-27 ☎(096)367-8381

事務所移転等のため、上記住所・電話番号が変わる場合がございます。最新の情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。



メールでのお問い合わせは下記まで  
info@suzuki-music.co.jp

## スズキ篠笛 童子・銀鈴・竜峰 取扱説明書

# 篠笛

竹製の篠笛(銀鈴・竜峰)を  
お買い上げいただいた方へ

竹製の篠笛は温度や湿度の変化に弱く割れやすい性質があります。下記内容を中面の「取り扱いの注意」と合わせて必ずお読みいただき、正しく取り扱ってください。

●気温や湿度の変化の激しい場所、直射日光が当たる場所、極端に熱くなる場所(暖房器具のすぐ近く、車の中など)、乾燥する場所、湿度の高い場所での使用・保管は絶対にしないでください。割れなどの破損の原因になります。

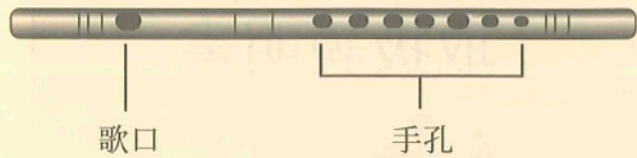
●水洗いは絶対にしないでください。またアルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤も絶対に使用しないでください。割れなどの破損の原因になります。演奏後はガーゼなどのやわらかい乾いた布で管内の水分や汚れを拭き取ってください。

●乾燥が気になる季節や、長期間使用しないときは、精製オリーブ油(食用ではなく薬局で売っているもの)を篠笛の表面に薄く塗ってください。(※塗り過ぎないこと)万が一割れが生じた場合は、割れの浅いうちにすき間を木工用ボンドで完全にうめてください。篠笛の内側まで割れが達すると手遅れとなります。

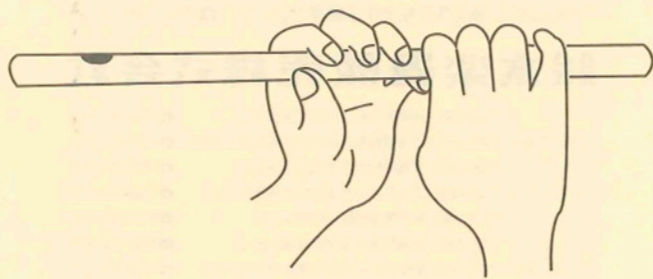
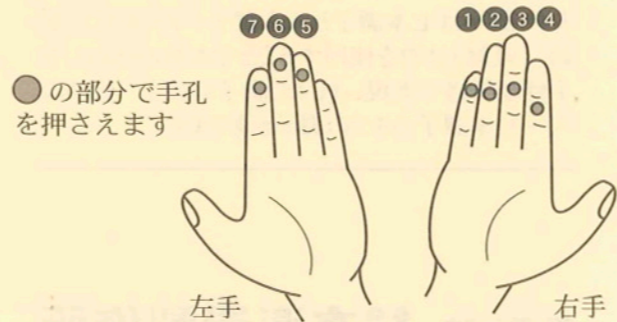
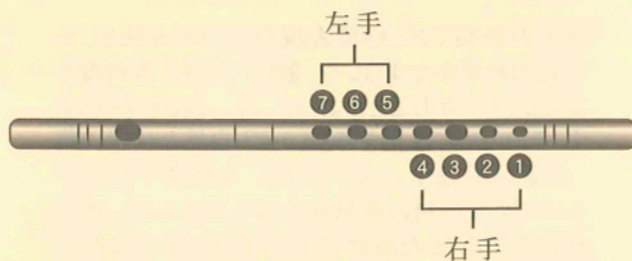
SUZUKI



## 各部の名称



## 手孔の押さえ方



## 演奏してみましょう

### 楽譜の読み方

- 「・」・・・1拍休み
- 「\」・・・1拍分余計に音を伸ばす
- 「|」・・・この線が右横にある場合、1つの音が半拍の長さになる

六ほ 六ら 六あ 六ほ  
 ・、 六<sup>※②</sup>ち<sup>②</sup> 六<sup>※②</sup>ち<sup>②</sup> ・、  
 六ほ 六み<sup>②</sup> 六み<sup>②</sup> 六ほ  
 ・、 七<sup>②</sup>ず<sup>②</sup>は 七<sup>②</sup>ず<sup>②</sup>は ・、  
 六ほ 六あ 六に 六ほ  
 五<sup>①</sup>たる 六<sup>※③</sup>まい<sup>③</sup> 六<sup>※①</sup>がい<sup>①</sup> 五<sup>①</sup>たる  
 六<sup>①</sup>い 三<sup>①</sup>ぞ 三<sup>①</sup>ぞ 六<sup>①</sup>い  
 ・ ・ ・

ほたるこい

五と 五と  
 六ふ 六ふ  
 五と  
 六ふ

とおふ屋さん

六は 2さ 六あ 2か 六み 2の 2さ  
 七<sup>x</sup>な 2く 四さ 3す 四わ 3や<sup>※④</sup> 2く  
 3<sup>|</sup>ざ 3ら 六ひ 4み 六た 4ま 3ら  
 2<sup>|</sup>か  
 0  
 六<sup>|</sup>り 2さ 六に 2く 六か 2さ 2さ  
 2く 六<sup>お</sup>四<sup>|</sup> 3<sup>|</sup>も 六<sup>ぎ</sup>四<sup>|</sup> 3<sup>|</sup>と 2く  
 3<sup><</sup>ら 三<sup>う</sup> 0か 三<sup>り</sup> 0も 3<sup>ら</sup>

やぐら

※篠笛は日本の伝統楽器です。ピアノなどの西洋楽器のような音階ではありません。

篠笛ではタンギングをしません。手孔を指で打ったり、瞬時にはねたりして音を切ります。

※①左手の中指をはねる ※②左手の中指で打つ  
 ※③左手の人差指をはねる ※④右手の中指をはねる

## 運指表

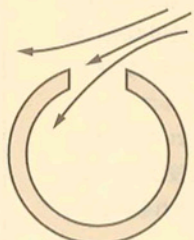
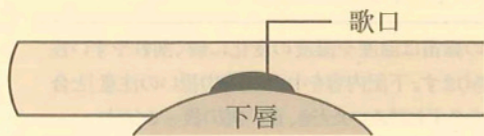


左手	右手	呂	甲	大甲
7 6 5	4 3 2 1	筒音		
7 ○ 5	4 3 2 1	(七x)	0	
7 6 5	4 3 2 ○	—	1	
7 6 5	4 3 ○ ○	二	2	2̇
7 6 5	4 3 ○ ○	三x	3x	
7 6 5	4 ○ ○ ○	三	3	3̇
7 6 5	○ 3 ○ ○	四	4	
7 6 5	○ ○ ○ 1			
7 6 ○	○ ○ ○ 1	五	5	
7 6 ○	○ ○ ○ 1	六x	6x	
7 ○ ○	○ ○ ○ 1	六	6	
7 ○ ○	○ ○ ○ 1	七x	7x	
○ ○ ○	○ ○ ○ 1	七	7	
○ 6 5	4 3 2 1			
指は「七」と同じで		カリ音	七#	(1)
○ 6 5	○ ○ ○ 1		8	(1)̇
7 6 ○	4 3 ○ ○			2̇
7 ○ 5	4 ○ ○ ○			3̇
7 ○ ○	4 3 ○ ○			
7 ○ 5	4 3 2 ○			4̇
7 ○ 5	4 3 2 1			
○ 6 ○	○ 3 ○ ○			5̇

(呂=低音域 甲=高音域 大甲=最高音域)  
 x=メリ音(低めの音) #=カリ音(高めの音)

まず手孔を押さえなくて音の出る角度をさがしてみましょう。

・歌口に下唇を半分くらいあてがいます



【断面図】

・息のあたる角度をかえてみて音がしやすい位置をさがします

・下唇で吹くような力の入れ方がいいでしょう(矢印の方向にひくようにして吹きます)

